



西粟倉小だより

令和6年1月29日 NO. 10

<https://www.vill.nishiawakura.okayama.jp/wp/nishiawakurashogakkou/>

3学期がスタート！

新年が充実した幸多き年になりますように。

1月9日（火）始業式を迎え、うれしく感じています。3学期はまとめの学期。子どもたちには、「目標を持ち、なりたい自分になるよう努力すること」と常々伝えています。学校では、「自信」をもって、「チャレンジ」し、人や知識そして夢や未来と「つながる」よう教育活動の充実に努力します。保護者の皆様、地域の皆様に感謝を申し上げ、本年も引き続きご支援とご協力をお願いいたします。

* 今月は2学期行事を多く掲載しています。



トップアスリートから！



世界的なトップアスリートお二人から、子どもたちへ届いたものの紹介です。

メジャーリーグ 大谷翔平選手から全国の小学校に3つのグローブがプレゼントされました。「野球しようぜ」のメッセージも届きました。

また、12月に授業をしていただいた元オリンピック選手 大島杏子さんからの年賀状です。「運動しよう!!」のメッセージ。ありがたいメッセージです。

グローブは、優先的に6年生から使い始めます。スポーツショップムサシさんから、ボールを寄贈いただきました。

学校教育目標

「ふるさとを愛し 心豊かにたくましく自ら学ぶ 児童の育成」

めざす子ども像

○かながえる子（自ら考え行動する子）

○やさしい子（思いやりがあり、助け合う子）

○がんばる子（最後までやりぬく子）

「香り」で困っている人が

「香害」という言葉を聞かれたことのある方もあるでしょう。香害とは、柔軟剤等に含まれる合成香料により、呼吸器障害や吐き気等の体調不良を起こしてしまう健康被害のことです。

柔軟仕上げ剤のにおいにより頭痛や吐き気、めまい等の症状が起こるといふ相談が本校でもあります。

「香害」と呼ばれる健康被害では、微量な化学物質に反応する「化学物質過敏症」の一因との指摘もあります。これは、特定の人に起こるとは限らず、花粉症のように誰にでも起こる可能性があるとも言われています。

写真のような消費者庁・文部科学省などのポスターや、岡山県作成のポスターをご覧になった方もおられることでしょう。

学校では、年度当初の保健調査や家庭訪問、個人懇談などで、健康面等で配慮事項を把握し、おうちの方から留意点について担任と養護教諭が情報共有したり、必要に応じて全職員で共通理解を図ったりします。これは、子どもたちが、安心・安全な学校生活を送るために不可欠なものです。この「香害」についての相談では、(1)学校で過ごす時、友だちの衣服のにおいで気分が悪くなる、(2)洗濯の際に柔軟剤を使用したエプロンを着ることができない、という内容を受けています。

相談されていないが困っている子どもさんもいるかもしれません。そのため、この学校だよりや保健だよりを活用して、「香りの害」について皆様にご理解をお願いしたいと考えました。

香りの害で苦しんでいる子どもたちが安心して生活が送れるように、多くの人が集まる公共の施設（学校・公民館等）や乗り物（電車・バス等）を利用する際は香りの強い製品（香料入りの柔軟剤等）の使用を控えることなどに、ご理解とご配慮をいただくようお願いいたします。



鉄棒技を教えよう 3・4年



3・4年生が1・2年生に鉄棒の技を教えてくださいました。3・4年生は、技が上達しています。鉄棒は、日常にはない逆さまになる、蹴り上げて体を空中に持ち上げる、回転する、腕で体重を支える動きが詰まっています。

両ひざを鉄棒にひっかけて逆さにぶら下がるにも、いくつかの方法があります。手の持ち方、蹴り上げ方もアドバイスをしています。それを聞いた1・2年生は、チャレンジです。



実演し、モデルになりながら教えてくださいています。

すぐにはできません。粘り強さが必要です。



昼休みの短い時間ですが、たくさんの言葉が飛び交っています。写真からも想像いただけますか。コツを伝え、励まし、やってみようという誘い、こうやったらできるかなと相談。この技やってみたい、できん！。役割、チャレンジ、憧れ、思いやり、いっぱい詰まった価値ある時間です。



防犯教室 6年



今は、インターネットが生活と切り離せない社会へとどんどん加速しています。ロボット、AIなどの技術が使われるような場面も広がっています。

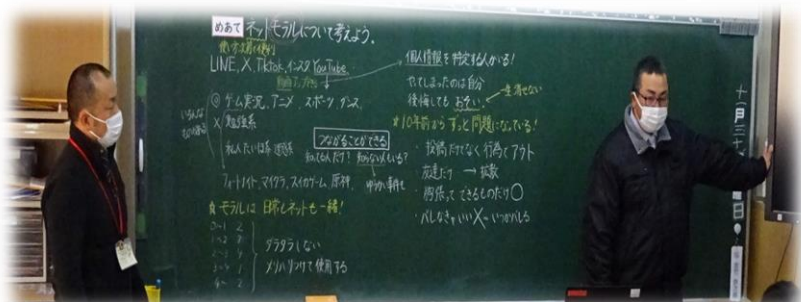
美作警察署の樋口さんを講師に迎えて、「ネットモラル」について学びました。「使うこと自体は悪くない。日頃からルールを守り、正しい行動をすることが大切」だと話されました。



ネットでも日常でもダメなことはダメ。そうした判断のできる人になってほしい。

身近なゲームやSNSの話題から、どんな犯罪に

つながっているかの実例を挙げながら、被害者にならないために気を付けることを学んでいきました。SNSにアップした、コンビニやお店での商品へのいたずらや行為、友達にしたことが、賠償責任を負うケースやいつまでもネット上に残っていくようなこと。本人は、「ほんのいたずら」という意識であること。



正しく怖がって、正しく使う。自分自身がルールやモラルを守ることの大切さを繰り返し伝えられました。

村を紹介するよ 3年



「村の魅力を発信！」をテーマに、あわくらんどの取材から、タブレットPCでパンフレットにまとめた3年生。村内、村外の方に村を知ってほしいと、パンフ



西栗倉小学校3年生が道の駅あわくらんどのみりよくを紹介！！

このパンフレットは、3年生の総合的な学習で作成しました。今後の学習の参考としますので、ぜひこのQRコードをスキャンしてください。



レットを設置しています。

- ・あわくら会館
- ・図書館
- ・作東バレンタインホテル
- ・智頭町 観光協会

QRコードから感想もいただくように工夫をしています。

ものがたり給食

12月1日(金)

おいしい給食と物語の世界のコラボです。物語「サラダでげんき」病気になったお母さんのために、りっちゃんは、動物たちのアドバイスからサラダを作ります。図書館司書の萩原先生と鈴木さんの読み聞かせとおいしいサラダを楽しみました。



木育授業と植樹 4年



岡山県で57年ぶりとなる全国植樹祭が今年5月に開催されます。そこで、イベントとして、美作東備森林組合の加藤理事長、小林専務を講師に迎え、森林の役割など木育の授業を受けました。また、県木のアカマツ、村花のサツキほか、クロガネモチの苗木を植樹しました。

川柳を学んで

村の文化祭に子どもたちの川柳の作品を出品したところ、栗の実川柳社 会長 井上さんから参加賞を全員にいただきました。言葉を正しく使ってほしい、川柳に興味を持ってほしいとお話いただきました。



作品紹介

あかとんぼ	にしあわくらの	そらをとぶ
		2年 小林 琥白
ふうりんだ	チリンチリンと	夏運ぶ
		4年 桝岡 詩歌
わたしのね	かがやく未来	天高く
		6年 豊福 詠

セカンドブック贈呈



読み聞かせグループ「ぴっぴ」のみなさんが、10冊の絵本や物語を紹介してくださいました。1年生は続きが読みたい！と思ったはずです。10冊から1冊、自分の読みたい本を選びました。どれにしようか、夢中です。



これは、西粟倉村の事業、「セカンドブックスタート」です。ブックスタートで絵本が渡され、1年生のこの時期に、もう1冊。「自分で本が読める子に」の思いから続けられています。12月6日、教育委員会からいただきました。



本との出会いを大切に。

学校にさらに本が増えます

日本教育公務員弘済会岡山支部の学校図書贈呈事業に応募したところ、50冊の本をいただくことができました。

図書館司書の萩原すみれ先生に、希望本のリストアップをお願いし、学校に本が届きました。たくさん読んでね。

書初め 6年

6年生の西元先生による書写の時間です。3年生以上は、書初めの課題を練習しています。落ち着いて書いているのが姿勢からも伝わってきます。



Newスクールバス

12月8日(金)

鮮やかな青色です。スクールバスが新しくなりました。この日の午後から子どもたちが利用しました。四輪駆動です。子どもたちは、ドアが開くと後ろに「乗降中」と表示が出ることに驚いていました。

